



消防出初式

かぜ 浅間の旋風

元気!やる気!!よしあき!!!

発行責任者：山岸喜昭
〒384-0022 長野県小諸市南町3丁目9番地19 TEL0267-24-2310 FAX0267-24-2320
http://asama-kaze.com E-mail voice@asama-kaze.com



総務企画警察委員長報告

長野県の「発展」と 小諸のさらなる「飛躍」を目指して!

明けましておめでとうございます。平成31年の新春を迎えるにあたり謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい初春を迎えられたこととお喜び申し上げます。日頃の温かい御支援と御指導を賜りますことに心から感謝申し上げます。

新たな年を迎え、地方創生に向けた取り組みがさらに加速される中、地方議会の役割はますます重要になっていきます。長野県を取り巻く状況は、少子高齢化の進展により人口の減少が続いています。特に首都圏への人口流出が依然として進んでいます。このような人口減少、特に生産年齢人口の減少は、地域社会や産業の担い手不足、需要の減退につながり、地域活力の低下を招きます。人口減少に歯止めをかけるためには、社会保障やインフラ整備等、持続可能な仕組みづくりや、若い世代が安心して働き、結婚や出産・子育てができる地域づくりが欠かせません。また、人生100年の時代を迎え、本県の平均寿命は全国有数の長寿県であり、医療や介護等の充実を図り、多様な人材が定着する環境づくりが求められています。

近年全国各地で頻発する地震や台風、噴火等。未だかつて経験したことのない新たな大規模自然災害に対する防災・減災対策、インフラ整備等に全力で取り組み、県民の安全・安心な暮らしを守り活力ある長野県の実現に努めてまいります。

取り巻く課題は山積みではありますが、これからも今まで以上に増して長野県の魅力を発信しさらなる「発展」と、小諸のさらなる「飛躍」を目指して取り組んでまいります。

皆様方におかれましては、今年も明るく健やかに益々の御活躍、ご健勝を御祈念申し上げます。御挨拶いたします。



11月定例会 一般質問 議会報告 抜粋

■高校改革 地域協議会設置の進捗状況について

【山岸】「高校改革」夢に挑戦する学びの実地方針」では、来年9月までに、旧12通学区ごとに「高校の将来像を考える地域の協議会」を、地域の協力のもと順次設置するとしていますが、進捗状況は?

【教育長】県教育委員会は、「高校の将来像を考える地域の協議会」の設置を進めるために、関係する市町村長と教育長に要請を行っているところ。現在、すべての地区において、「協議会」の趣旨をご理解いただき、設置に向けた協議や調整が行われており、設置要綱の作成や委員の選考を進めている地区も多い。今年度内に順次、設立が始まるものと考えている。

【山岸】「万が一協議会の設置が遅れ、十分な議論がなされない場合、県教委としての対応は?」

【教育長】県立高校の再編・整備は、県教育委員会の責任において決定実施していくもの。その責任を果たす上でも、地域の声を丁寧に聞きながら、高校配置について議論していただきたいと考えている。各地域で「協議会」が可能な限り早期に立ち上がり、議論を尽くしていただけるものと考えており、来年9月末までに全ての地区で設置されるよう、しっかりと取り組んでまいります。

■防災・減災対策について

【山岸】大規模地震や噴火災害、大雪、豪雨等の気象変動に備えて、県民の安心・安全な暮らしを守る取り組みを重視されたいが、いかがか。

【阿部知事】大規模災害に備え、しあわせ信州創造プラン2.0におきましても、「いのちを守り育む県づくり」ということを重点政策に掲げて、地域防災力の向上あるいは災害に強いインフラ整備など、ソフトハードの両面から災害による被害を最小限に抑えるための取り組みを推進している。他方で防災対策のあり方等については、常に見直しを行っていくことも必要。情報発信や停電対策、災害弱者対策等について、全庁的な視野から改善策の検討を行っている。

※他、スポーツ振興について質問。詳細は県議会ホームページをご覧ください。

▼平成31年成人式

年末年始に向けて交通安全運動

年末特別警戒及び交通安全運動出発式(県庁にて)

▼嬭恋小諸間県道昇格促進期成同盟会にて長野県建設部・群馬県知事に要望書提出

佐久地域の農業経営者協会の方々との意見交換会(12月25日)▼

農業を取り巻く課題の意見交換。

各市庁の自治体戦略構想 森林環境税(仮称)等の創設について

昨年12月末、森林環境税(仮称)及び森林環境譲与税(仮称)の制度設計の説明を、総務省自治体事務局より受けました。これは、我が国の温室効果ガス排出削減の目標達成や、災害防止を図るために創設されます(法律案は平成31年通常国会に提出)。この資金は、間伐、林業の人材育成、担い手確保、木材利用促進等、地球温暖化防止や災害防止国土保全等の公益的機能の発揮に使われます。

市内県道要望個所の現地調査

昨年11月27日、東小諸信号(六道橋間)あさぎり橋の御代田側交差点等、歩道整備を中心に市内5箇所を佐久建設事務所、市建設課の方々調査しました。



- 依田明善** (幹事長代理、政策審議会長)
- 花岡賢一** (副政務調査会長)
- 山岸喜昭** (副代表、政務調査会長)
- 今井愛郎** (副広報企画委員長)
- 竹内久幸** (相談役)
- 荒井武志** (広報企画委員長)
- 下沢順一郎** (代表)
- 小林東一郎** (副議長、政務調査会長代行)
- 高橋 宏** (顧問)
- 堀場秀孝** (財務委員長)
- 埋橋茂人** (副政策審議会長)
- 小島康晴** (代表代行)
- 寺沢功希** (副政務調査会長)
- 石和 大** (幹事長)
- ()内は会派役職等

年頭で挨拶

代表 下沢順一郎

皆様おすこやかに新春をお迎えのことと存じ、心からお喜び申し上げます。昨年長野県は、台風の上陸や猛暑、大雨など多くの自然災害に見舞われました。被災をされた皆様の心情をお察し申し上げ、改めてお見舞いを申し上げます。

さて、昨年夏3選された阿部知事に対しましては、わが会派は本年も「是々非々」の立場でチェック機能をしっかりと果たすとともに、会派の基本理念「地域主権」「生活者起点」「格差社会の是正」「県政改革」のもと、未来

を見据え常に県政に新しい風を送るため、県政への提言を引き続き行つてまいります。

また、県民の皆様と率直に語り意見交換する「県政対話集会」は、この4年間で7回開催してまいりましたが、いただいたご意見の実現に對処してまいります。

4月には県議会議員選挙が行われますが、残された期間、引き続き県民の皆様との立場に立ち、県政への取組を積極的に行つてまいります。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

11月定例会

27億円余(債務負担行為13.7億円余)を補正

知事「自転車の利用に関する条例案」2月県会に提出を表明

11月29日から16日間の会期で開催された11月定例会では、総額27億9千万円余(債務負担行為13.7億2千万円余)の一般会計補正予算案や知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正案、平成29年度一般会計等の決算の認定等について審議、いずれも原案どおり可決・認定しました。

4日間開催された一般質問は、議員36名(我が会派は10名)が演壇に立ち、知事や関係部長等に県政課題や今後の方向性などを質しました。

補正予算のポイント

○台風21・24号等による
砂防堰堤等の整備や河川・道路等の災害復旧
15億1223万円余
債務負担行為

○長野県議会議員選挙の準備
2019年4月執行予定の県議会議員一般選挙の準備費用
3億675万円余

○国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の準備
松本平広域公園陸上競技場の整備検討に着手
5億円余

○県立学校の空調設備整備
特別支援学校・中学校のエアコン設置工事費
9億5248万円余

債務負担行為
4千万円余

○G20関係関係会合開催に伴う警備
警備用カメラシステムの整備、信号機の集中感応化2032万円余
債務負担行為
2千万円余

平成31年度予算編成・当面の課題

2022項目 阿部知事に要望

会前の午前、昨年より2項目多い282項目に及ぶ「平成31年度予算編成」と当面の課題に関する提案書を、下沢代表が阿部知事に手渡しました。

この提案書は、会派に寄せられた県民の皆様からのご意見やご要望を踏まえたもので、「県政全般(基本的施策)」15項目、「各部署別施策」267項目にわたり、「政策集団」として熱い思いを込めて

会派提出意見書 5議案が可決

我が会派が提出した「水道事業への民間企業の参入に対する慎重な対応を求める意見書案」は、持続可能なプラスチック資源循環に向けた対策の強化を求める意見書案「無戸籍者問題の抜本的な解決」が可決されました。

決を求める意見書案「会計年度任用職員制度の導入に関する意見書案」の提出議案及び自民党県議団と共同提案した「スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置に関する一層の支援を求める意見書案」は、いずれも全会一致で可決され、内閣総理大臣等に送付されました。

2月定例会日程(予定)

- ▽2月13日 開会
- ▽19・20日 代表質問
- ▽21・27日 一般質問
- ▽28・3月7日 委員会審議
- ▽8日 閉会

「信州・新風・みらい」は、11月29日の11月定例会開

